生涯学習センター

生涯学習関係職員実践講座（実践編）の報告

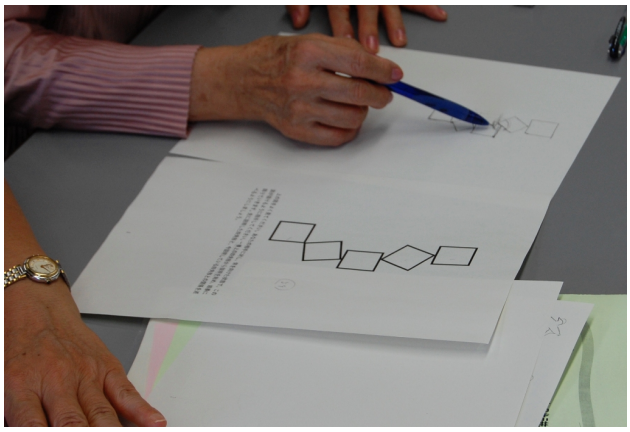
アバンセでは、生涯学習・社会教育に関係する職員向けに
実践的な知識を学ぶ講座を開催しています。

「コミュニケーションとファシリテーション　～聴く・言う・まとめる～」
と題して、「傾聴」「自己主張」「合意形成」の講座を開催しました。

9月26日「コミュニケーションの理論と実践」

NPO法人　九州大学こころとそだちの相談室　心理臨床部長
姫島源太郎 先生に講義していただきました。

相手の伝えたい事を正確に理解する事、自分の伝えたい事を正確に
伝える事の難しさをワーク（演習）で体験しました。



（※上の写真は、図形を言葉だけで伝える演習）

後半は、様々な役割を演じる「ロールプレイ」という演習方法によって、
聴き方、話し方の難しさや、伝わった時の喜びなどを体験しました。

ロールプレイの後は、それぞれの体験を発表して共有します。

講義の合間には、公民館主事 田中みさ子 さんによるレクリエーションの実習を行いました。

心身ともにリフレッシュしつつ、レクリエーションを通した交流の手法を学びました。

コミュニケーションの大切さを体験し、普段の自分を振り返る契機になりました。

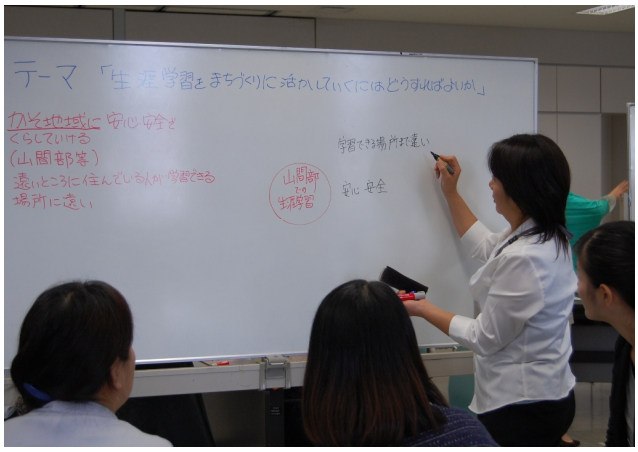
10月5日「ファシリテーションの理論と実践」

日本ファシリテーション協会　フェロー
加留部貴行 先生に 講義をしていただきました。

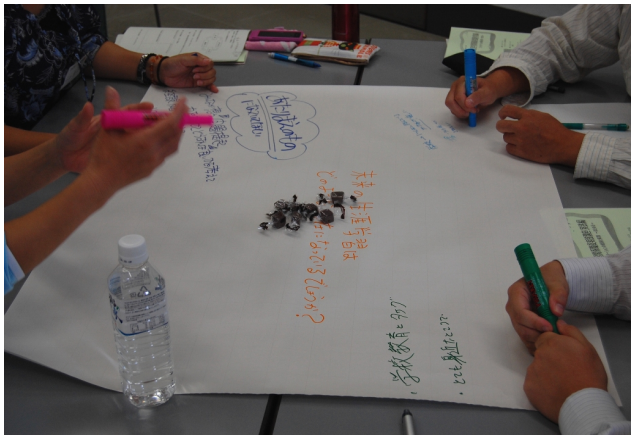
「ファシリテーション」とは、「助成」「促進すること」という意味があり、現在は、会議や話し合いを手助けする技術や手法の意味で使われる事が多くなっています。
近年、ファシリテーションを取り入れた「ワークショップ」という教育手法が注目されており、ワークショップを取り仕切るのが「ファシリテーター」です。

ファシリテーションの理論を講義していただいた後、ラベルワークの実習や、板書の実習、ワールドカフェの体験などを行いました。

ラベルワークには「全員が意見を発表できる」「意見が視覚化されるので 少数意見が無視されない」等の利点があると学びました。



板書によって「記録が残り、議論の回り道が少なくなる」「意見を確認できる」「合意形成が容易になる」等を体験しました。



　ワールドカフェでは穏やかな雰囲気で、多彩な意見を共有することができました。

　様々な手法を体験しましたが、一日でファシリテーションのすべてを学ぶことはできません。
　加留部先生から参考文献を紹介していただきました。

「市民社会の創造とボランティアコーディネーション」 早瀬昇（筒井書房）
「あそびごころの理論と実際　アイスブレーク」 石田易司（エルビス社）
「アイスブレイク入門」 今村光章 （解放出版社）
「人やまちが元気になるファシリテーター入門講座」 ちょんせいこ（解放出版社）
「ワールドカフェをやろう！」 香取一昭（日本経済新聞社）
「ホールシステムアプローチ」 香取一昭（日本経済新聞社）
「教育研修ファシリテーター」 堀公俊（日本経済新聞社）
「ファシリテーション　グラフィック」 堀公俊（日本経済新聞社）
「チームビルディング」 堀公俊（日本経済新聞社）
「ワークショップデザイン」 堀公俊（日本経済新聞社）
「ロジカルディスカッション」 堀公俊（日本経済新聞社）
「ディシジョン　メイキング」 堀公俊（日本経済新聞社）
「ファシリテーション入門」 堀公俊（日経文庫）
「今すぐできる！ファシリテーション」 堀公俊（PHP）
「日産　驚異の会議」 漆原次郎（東洋経済）
「タテの会議　ヨコの会議」 久恒啓一（ダイヤモンド社）
「出るのが楽しくなる！会議の鉄則」 沖本るり子（マガジンハウス）

　以上の本を紹介していただきました。
　更なる学びの参考にしていただければと思います。

「コミュニケーションの理論と実践　受講者の感想」
・ワークを取り入れ、楽しみながら参加できた。
・曖昧な表現では誤解される事があるとわかった。
・参考になった、職場で活かして行きたい。

「ファシリテーションの理論と実践　受講者の感想」
・主催者側の視点で、会議や講座を学べたのがよかった。
・演習によって学ぶ事が多かった。実践的でよかった。
・やり方を変えると会議が変わるとわかった。

姫島先生は「知識化したら、実践し、日常化する」と、
加留部先生は「知っている事と、意識している事、できる事は違う」と、おっしゃっていました。
どちらも、学んだ事を実践して、使いこなせるようになる事が重要だという意味だと思います。
今回の講座で学んだ事は、それぞれの職場で実践され、活かされて行く事だと思います。

« 戻る

このページの上部へ

アバンセ 佐賀県立男女共同参画センター 佐賀県立生涯学習センター

アクセス・交通機関のご案内

お問い合わせ/ご意見・ご要望

アバンセ
佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんどんの森内)
TEL:0952-26-0011　FAX:0952-25-5591
【指定管理者】公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団
Copyright (C) 2011 Avance All rights reserved

開館時間
火曜～土曜日:8時30分～22時00分
日曜・祝日:8時30分～17時00分
(ホールは22時00分まで)
休館日
毎週月曜日(祝日も含む)
12月29日から翌年1月3日まで